

達成目標及び達成度評価

名古屋工業大学では、以下のような環境目的および目標を設定し、環境に配慮した活動を行っています。2021年度は下記の取り組みを行い、達成度は以下のようになっています。

目的	対象	2021年度目標	具体的取組	2021年度実績と達成度	
エネルギー使用量の削減	電力	前年度比1%以上削減する	人感センサおよび高効率照明への更新 高効率空調機への更新 実験用低温室や恒温室の適切な温度管理 ホームページに毎月の電力使用量を公表 省エネルギー対策実施の啓発活動	前年度比 0.9%増	×
	ガス	前年度比1%以上削減する	高効率空調機への更新 ホームページに毎月のガス使用量を公表 空調機のフィルター清掃の実施	前年度比 2.6%減	◎
省資源	水	前年度比1%以上削減する	漏水管理の徹底 実験機器の使用水量の管理	前年度比 18.0%増	×
	紙	前年度比1%以上削減する	両面コピーの励行 電子媒体などの活用によりペーパーレスを徹底	前年度比 20.8%増	×
	その他	リユースセンター活用を推進する	再利用システムの策定と学内広報	リサイクルに 取り組んだ	◎
廃棄物の抑制	可燃・不燃	前年度比1%以上削減する	リサイクル推進によるごみ減量 プラスチックごみの資源化を推進 剪定枝類の資源化を推進	前年度比 3.7%増	×
	紙類				
	ビン・缶				
	ペットボトル 発泡スチロール				
グリーン購入		グリーン購入を100%達成する	環境物品などの調達を促すための方針策定	100%購入	◎
環境汚染の防止	化学物質	法律に準じた適正管理	化学薬品管理システムへの入力徹底	実施した	◎
	PCB	2027年3月までに処理する	PCB廃棄物の適正な管理 PCB廃棄物処理計画の策定		
	排水	排水基準値以下を維持する	pHモニタによる監視 排水水質検査を実施		
	実験廃液	下水道・大気への放出を抑制する	実験廃液の回収		
環境教育の実施		環境教育を実施する	進級時のガイダンスで環境の取り組みを説明 全構成員に環境報告書を周知	実施した	◎
環境コミュニケーションの実施		省エネルギーキャンペーンなどの実施により意識向上を図る	クールビズ・ウォームビズの推進による室内温度の適正化の推進（夏期28℃、冬期19℃） 講義室の節電対策の推進	意識向上を図った	◎
学内美化・安全環境の推進	放置自転車	自転車を放置させない	自転車の整理・整頓を定期的実施	美化・安全環境を推進した	◎
	分煙	学内分煙を推進する	喫煙場所の周知徹底		
	安全環境	学内危険個所の改善を実施する	産業医、衛生管理者等による巡視の実施		
	清掃活動	学内清掃を実施する	学生有志及び職員による清掃活動の実施		

※ 数値は、御器所回地のものを示す。

◎：目標を達成できたもの

○：目標の50%以上を達成したもの

△：前年度程度の実績であったもの

×：目標を下回る実績であったもの

昨年度はコロナ禍で大学の教育・研究活動が制限され、削減率が大きかったため、今年度の達成度は一部の項目において、目標を達成することができませんでした。しかし、コロナ禍前の2019年度に比較するといずれの項目においても2%以上削減されています。